

じてんしゃ旅

湖南・甲賀・東近江・蒲生編

SHINGARISUM

SHINGARISUM

HINOEKI / SHINMACHI / HINOMACHIKADO KANNOKAN / HITOMI WINERY / GARIBAN DENSYOKAN

旅びと

AYAKA X SHIMAKO

滋賀の魅力を味わう旅

身体を動かすことが大好きなSHIMAKO。休日となればいつもスポーツを楽しんでいる。歴史とスイーツが大好きなAYAKA。あちこちの名城や史跡のめぐりをしている。そんな二人の共通の趣味は「旅」。いつも一緒に日本中を旅している。二人が選んだのは滋賀県。自転車道琵琶湖一周をする「ワイチ」が有る。古くから歴史の舞台であり、自然も豊かで見どころがいっぱい。さく、どんな旅になるのかな。

「じてんしゃ旅」とは

ワイチと聞くとなんだか本格的なサイクリスト向けだなと思ってしまいがち。でも滋賀県には実は湖周以外にもサイクリング適地がいっぱい。どちらかというと距離やスピードにとらわれず、ゆっくりとマイペースで楽しむサイクリングにぴったりの場所がいっぱい。

走りやすい道、自然豊かな大地、歴史の舞台となった有名な史跡。そして美味しい食べ物……。なんだか走り去ってしまうだけではもったいない土地なんです。

今回の旅は景色や観光地を見ながらゆっくりとサイクリングするスタイルで。自転車だからこそ感じられる空気感や匂い。目についたところにサッと立ち寄れる便利さ。そして自転車で行くからこそ味わえる満足感……。

そんなゆっくりスタイルのサイクリングを、気の置けない旅仲間的女性二人がレンタルサイクルに乗って旅するレポートです。

日野駅 HINOEKI

HINOEKI

HINOEKI
人々を見てきた駅舎

時の流れが止まったような近江鉄道日野駅の佇まい。まるで映画のセットのよう。この場所自体が観光地であり目的地であるかのよう。通勤・通学・観光・送迎……。幾万の人々の思い出がこの場所で創られてきたのだろうか……。なんとなくセンチメンタルな気持ちになりました。

新町 SHINMACHI

SHINMACHI

新町の古民家の並ぶ街並みを行く。大きな土蔵が目玉を引く。住民の皆さんと挨拶をしながらゆっくりと進みました。

日野まちかど感応館 HINO MACHIKADO KANOUKAN

近江商人の町

中世・近代に財を成し、全国に名を馳せた近江商人。この日野も数多くの近江商人が暮らした土地で。その中には日本を代表する大企業に成長したところも。ビジネスを志す人は日野に来れば何かインスパイアされるかも。

日登美ワイナリー HITOMI WINERY

日野から足を伸ばしてサイクリングをしていたら素敵なワイナリーを見つけました……。

日野から足を伸ばしてサイクリングをしていたら素敵なワイナリーを見つけました……。

鈴鹿山系で磨かれた水で調理されたお蕎麦をいただく。美味しい。サイクリングの途中にお蕎麦はちょうど良いボリューム。これで午後もしっかり走れる！

東近江市立 ガリ版伝承館

ガリ版伝承館

おもしろい名前だったのだから、訪れてみました。装束のようなもので、昭和50年代中期までは原稿の紙に金属のペンで切り込みを入れて、薄いき、上からインクを載せると下の紙に切り込みを通じてインクが染まるという仕組みです。

初めてのガリ版体験。文字を刻んで印刷できたときは感動！

GARIBAN DENSYOKAN

GARIBAN DENSYOKAN

旅の終わりに

SHIMAKO
なんと言ってもガリ版体験！2020年代にこんな体験ができるなんて思ってもみませんでした。古く懐かしいものがあちこちにある日野町。宝探しをするみたいなサイクリングでした。

AYAKA
日野の古風な佇まいがとても気に入りました。ここから笑顔で出発していく人々のことを想像して温かい気持ちになりました。新町の古民家群も印象的で、ワイナリーも素敵。ここもまた来たい場所です。

